

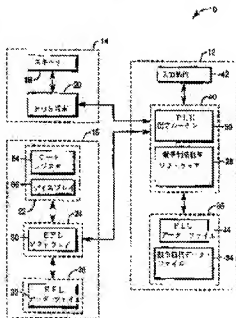
(43) Date of publication of application : 18.02.2000

G06F 17/60

(72) Inventor : GOODWIN JOHN COKER III

Priority number : 98 115822      Priority date : 15.07.1998      Priority country : US

**SOLUTION:** This device consists of plural electric price labels EPL 22 dealing with plural items for displaying price information regarding the items, a storage medium 36 which includes a competition price data file 34 including item discrimination data regarding each of the items and a price list of competitors and a computer 12. This computer obtains the price of the competitor from the competition price data file, reads a present price of an item from a price search (PLU) data file 44, and decides whether this present price is higher than the price of the competitor or not. When each present price is higher than the price of the competitor concerned, the present price in the PLU data file 44 is changed into a new price on the basis of a specified rule, a message is transmitted to an EPL 22 corresponding to the item and the new price is made to display.



[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's  
decision of rejection]

[Date of extinction of right]

(19) 日本国特許庁 (JP)

## (12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2000-48259

(P2000-48259A)

(43) 公開日 平成12年2月18日 (2000.2.18)

| (51) Int. Cl. <sup>7</sup> | 識別記号  | F I           | テロト* (参考) |
|----------------------------|-------|---------------|-----------|
| G 0 7 G 1/12               | 3 1 1 | G 0 7 G 1/12  | 3 1 1 D   |
| G 0 6 F 17/60              |       | G 0 6 F 15/21 | 3 1 0     |

審査請求 未請求 請求項の数 6 O L (全 11 頁)

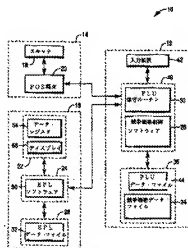
|              |                        |          |   |
|--------------|------------------------|----------|---|
| (21) 出願番号    | 特願平11-201844           | (71) 出願人 | 592089054<br>エヌシーアール インターナショナル インコーポレイテッド<br>NCR International, Inc.<br>アメリカ合衆国 45479 オハイオ、デイトン サウス バターソン プールバード 1700 |
| (22) 出願日     | 平成11年7月15日 (1999.7.15) | (72) 発明者 | ジョン コーカー ゴールドウィン 3世<br>アメリカ合衆国 ジョージア州 30024 スワニー ウェストフォーク コート 2306  |
| (31) 優先権主張番号 | 09/115822              | (74) 代理人 | 100058589<br>弁理士 西山 善章  |
| (32) 優先日     | 平成10年7月15日 (1998.7.15) |          |   |
| (33) 優先権主張国  | 米国 (US)                |          |   |

(54) 【発明の名称】 競業価格情報を管理するシステムおよび方法

## (57) 【要約】

【課題】 競業者の価格情報に迅速に対応するとともに、競業者の価格より高い価格を調整し自社の価格設定が競業価格より安い場合には販売促進メッセージを表示するPOSシステムを提供する。

【解決手段】 品目に関する価格情報を表示するための複数の品目に対応する複数の電子価格ラベル (22) と、各品目に対する品目識別データおよび競業相手の価格を含む競業価格データ・ファイル (34) を含む記憶媒体 (36) と、コンピュータ (12) とから成り、このコンピュータが、前記競業価格データ・ファイルから競業相手の価格を取得し、価格探索 (PLU) データ・ファイル (44) から品目の現在価格を読み取り、この現在価格が競業相手の価格より高いか否かを判定し、各現在価格が該当する競業相手の価格より高い場合には、所定のルールに基づいて前記PLUデータ・ファイル (44) 内の現在価格を新しい価格に変更し、品目に対応するEPL (22) にメッセージを送信して前記新価格を表示するようにしたことを特徴とする。



## 【特許請求の範囲】

【請求項1】 品目に対する品目識別データおよび競業相手の価格を含む競業価格データ・ファイル(34)を生成する工程と、

前記競業価格データ・ファイルから競業相手の価格を得る工程と、

価格探索(PLU)データ・ファイル(44)から品目の現在価格を読み取る工程と、

前記現在価格が競業相手の価格より高いか否かを判定する工程と、

現在価格が競業相手の価格より高い場合には、所定のルールに基づいて前記PLUデータ・ファイル(44)内の現在価格を新しい価格に変更する工程と、

品目に対応するEPL(22)にメッセージを送信して前記新価格を表示する工程と、から成ることを特徴とした品目に対する競業価格情報を管理する方法。

【請求項2】 前記現在価格が競業相手の価格より安い場合には、競業相手の価格と現在価格との差額を判定する工程と、

品目に対応するEPL(22)にメッセージを送信して前記差額を含む販売促進メッセージを表示する工程と、を有することを特徴とした請求項1に記載の競業価格情報を管理する方法。

【請求項3】 各々の品目と競業相手に対する品目識別データおよび競業相手の価格を含む1つ又は複数の競業価格データ・ファイル(34)を生成する工程と、

第1の競業相手、および前記競業価格データ・ファイルからの第1競業相手により販売された第1品目を識別する工程と、

第1品目に対する第1競業相手の価格を前記競業価格データ・ファイルから読み取る工程と、

価格探索(PLU)データ・ファイル(44)から第1品目の現在価格を読み取る工程と、

前記現在価格が第1競業相手の価格より高いか否かを判定する工程と、

各品目の現在価格が該当する第1競業相手の価格より高い場合には、所定のルールに基づいて前記PLUデータ・ファイル(44)内の現在価格を新しい価格に変更する工程と、

品目に対応するEPL(22)にメッセージを送信して前記新価格を表示する工程と、

各品目の現在価格が該当する第1競業相手の価格より安い場合には、第1競業相手の価格と現在価格との差額を判定する工程と、

品目に対応するEPL(22)にメッセージを送信して前記差額を含む販売促進メッセージを表示する工程と、から成ることを特徴とした請求項1に記載の複数の品目および複数の競業相手に対する競業価格情報を管理する方法。

【請求項4】 各々の品目と競業相手に対する品目識別

データおよび競業相手の価格を含む1つ又は複数の競業価格データ・ファイル(34)を生成する工程と、

前記競業価格データ・ファイルからの競業相手により販売された第1品目を識別する工程と、

前記競業価格データ・ファイルから品目に対する競業価格を読み取る工程と、

競業相手の価格から競業相手の最低価格を判定する工程と、

価格探索(PLU)データ・ファイル(44)から前記品目の現在価格を読み取る工程と、

前記現在価格が競業相手の最低価格より高いか否かを判定する工程と、

現在価格が競業相手の最低価格より高い場合には、所定のルールに基づいて前記PLUデータ・ファイル(44)内の現在価格を新しい価格に変更する工程と、

品目に対応するEPL(22)にメッセージを送信して前記新価格を表示する工程と、

現在価格が競業相手の最低価格より安い場合には、競業相手の最低価格と現在価格との差額を判定する工程と、

品目に対応するEPL(22)にメッセージを送信して前記差額を含む販売促進メッセージを表示する工程と、

から成ることを特徴とした請求項1に記載の複数の品目および複数の競業相手に対する競業価格情報を管理する方法。

【請求項5】 品目に関する価格情報を表示するための複数の品目に対応する複数の電子価格ラベル(22)と、

各品目に対する品目識別データおよび競業相手の価格を含む1つ又は複数の競業価格データ・ファイル(34)を含む記憶媒体(36)と、

コンピュータ(12)とから成り、このコンピュータが、前記競業価格データ・ファイルから競業相手の価格を取得し、価格探索(PLU)データ・ファイル(44)から品目の現在価格を読み取り、この現在価格が競業相手の価格より高いか否かを判定し、各現在価格が該当する競業相手の価格より高い場合には、所定のルールに基づいて前記PLUデータ・ファイル(44)内の現在価格を新しい価格に変更し、品目に対応するEPL(22)にメッセージを送信して前記新価格を表示するようにしたことを、特徴とする電子価格ラベル・システム(10)。

【請求項6】 前記コンピュータ(12)が更に、各々の現在価格が該当する競業相手の価格より安い場合には、各品目に対して競業相手の価格と現在価格との差額を判定し、品目に対応するEPL(22)にメッセージを送信して前記差額を含む販売促進メッセージを表示するようにしたことを特徴とする請求項5に記載の電子価格ラベル・システム。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】 本発明は、電子価格ラベル（EPL）システムに関し、より詳しくは、競業価格情報を管理するシステムおよび方法に関する。

【0002】

【従来の技術】 一般的な販売時点（POS）トランザクション処理システムには、品目の識別情報と品目の価格情報を含む価格探索（PLU）ファイルがある。

【0003】 一般的なEPLシステムは、商取引を行うのに商品種目用の複数枚の電子価格ラベル（EPL）を含んでいる。前記EPLは通常、対応する商品種目の価格を店の棚に表示し、棚の前縁に沿ってレールに貼付される。商取引において、商品種目の価格を表示するのに何千枚のEPLを必要とする場合もある。EPLは中央のサーバーに連結されており、このサーバーには、EPLに関する情報がEPLデータ・ファイルに通常保持されている。EPLによって表示された価格情報は、PLUデータ・ファイルから得られ、EPL価格変更レコード内に格納される。

【0004】 現在のPOSシステムは、競業価格情報に迅速に対応できるような構成されていない。小売業者は通常、販売店が同様の商品の価格を変更していることに気付いている。しかし、価格の変更と販売促進は、手作業で行っている。例えば、手作業で棚に置いて印刷した人寄せ手段を用いて、販売店の売り物よりも安いことを宣伝して特定の商品種目の販売促進を行うことが多い。

「比較、40セント節減」などのメッセージが、前記人寄せ手段に表示される。

【0005】

【発明が解決しようとする課題】 それゆえ、必要な価格変更と競業価格情報の収集を伴う販売促進メッセージの表示とを自動的に行える競業価格情報管理システムおよび方法を提供することが望ましい。

【0006】 よって、本発明の目的は、競業価格情報を管理するシステムおよび方法を提供することにある。より詳しくは、電子価格ラベル（EPL）システムを用いて価格を変更し販売促進メッセージを表示する競業価格情報管理システムおよび方法を提供することが本発明の目的である。

【0007】

【課題を解決するための手段】 本発明のシステムは、品目に関する価格情報を表示するための、複数の品目に対応する複数枚の電子価格ラベルと、各品目に対する品目識別番号やその他の識別データおよび競業相手の価格を含む多数の競業価格データ・ファイルを含む記憶媒体と、コンピュータとから成り、このコンピュータが、前記競業価格データ・ファイルから競業相手の価格を取得し、価格探索（PLU）データ・ファイルから品目の現在価格を読み取り、この現在価格が競業相手の価格より高いかを判定し、各現在価格が該当する競業相手の価格より高い場合には、所定のルールに基づいて前記PLU

データ・ファイル内の現在価格を新しい価格に変更し、品目に対応するEPLにメッセージを送信して前記新価格を表示するようにしたことを特徴とする。

【0008】 本発明の方法は、品目に対する品目識別番号および競業相手の価格を含む競業価格データ・ファイルを生産する工程と、前記競業価格データ・ファイルから競業相手の価格を得る工程と、価格探索（PLU）データ・ファイルから品目の現在価格を読み取る工程と、前記現在価格が競業相手の価格より高いか否かを判定する工程と、現在価格が競業相手の価格より高い場合には、所定のルールに基づいて前記PLUデータ・ファイル内の現在価格を新しい価格に変更する工程と、品目に対応するEPLにメッセージを送信して前記新価格を表示する工程とから成る。本発明の一実施形態によれば、各品目を一度に1個処理したり、また、各競業相手を一度に1社処理したりすることもできる。

【0009】 本発明をより理解し易くするために、以下、添付図面を参照して本発明を説明する。

【0010】

【発明の実施の形態】 添付図面の図1について説明する。まず、トランザクション・システム10は、ホスト・コンピュータ・システム12と、販売時点（POS）情報管理システム14と、EPLシステム16とから構成されている。ここに、前記構成要素12および14は、一緒にネットワーク化された別々の構成要素として示してあるが、単一の構成要素で形成してもよい。このようにホスト・コンピュータ・システム12が、他のPOS端末のネットワーク用ホスト・コンピュータを兼用するPOS端末であってもよい。

【0011】 POSシステム14は、バーコード・リーダー18と端末20とから成る。

【0012】 EPLシステム16は、EPL22と、ホストEPL端末24と、EPL記憶媒体26とから主に成る。

【0013】 EPL22は、データ・レジスタ54とディスプレイ56とから成る。データ・レジスタ54には、EPLソフトウェア30から送信されたデータ、通常は価格データがある。このデータは通常、ディスプレイ56で表示される。

【0014】 ホストEPL端末24はEPLソフトウェア30を実行する。EPLソフトウェア30により行われるタスクの実行を支援するために、ホストEPL端末24は、通常システム・クロックと呼ばれる内蔵の計時装置を含んでいる。このシステム・クロックにより現在時刻と同期をとって、各々のスケジューム時刻に各タスクを自動的に実行することができる。

【0015】 EPLソフトウェア30には、スケジューリングして価格データをEPLデータ・ファイル32からEPL22に伝送する処理能力がある。EPLソフトウェア30により、価格情報が入力装置42（図略）

理)に入力されたとき、又は価格探索(PLU)データ・ファイル44の内部に格納された後に、PLUデータ・ファイル44内に価格情報が入る。また、EPLソフトウェア30は、価格変更データ管理ソフトウェア28の制御のもとに毎日の価格データをスケジューリングして伝送する。

【0016】EPL記憶媒体26はEPLデータ・ファイル32を格納し、この記憶媒体26としては固定ディスク・ドライブが好ましい。EPLデータ・ファイル32には、EPL識別情報および価格チェックサム情報が入っている。この価格チェックサム情報は、PLUデータ・ファイル44内の価格情報から算出される。EPLデータ・ファイル32は、EPL22により表示された現在情報を含んでいる。

【0017】ホスト・コンピュータ・システム12は、PLU記憶媒体36と、ホストPLU端末40と、入力装置42とから構成されている。

【0018】ホストPLU端末40は、PLU保守ルーチン50および職業価格制御ソフトウェア28を実行する。PLU保守ルーチン50は、オペレータが入力するとPLUデータ・ファイル44を更新する。

【0019】職業価格制御ソフトウェア28は、PLUデータ・ファイル44および職業価格データ・ファイル34を読み取り、価格を自動的に変更して、必要に応じて販売促進メッセージを表示する。例えば、最低の宣伝価格で販売したい商取引においては、職業価格制御ソフトウェア28は、職業相手の価格より高い品目の価格をPLUデータ・ファイル44内で下げる。職業価格制御ソフトウェア28は更に、EPL制御ソフトウェア30に命令して前記品目に対する表示価格情報を変更する。価格が職業相手の価格より安い場合には、職業価格制御ソフトウェア28により、コスト削減額を自動的に計算し、EPL制御ソフトウェア30が、「比較と削減」などの販売促進メッセージおよび計算済みのコスト削減額を表示せしめる。

【0020】PLU記憶媒体36は、PLUデータ・ファイル44および職業価格データ・ファイル34を格納する。PLUデータ・ファイル44は、POS端末20への分配に使用可能である。バーコード・リーダー18によりPLUデータ・ファイル44に直接アクセスするのに準備することもできる。

【0021】職業価格データ・ファイル34には、品目識別情報、および職業相手が売買した商取引を調べることにより蓄積された価格情報が入っている。

【0022】入力装置42は、印刷した価格情報を記録するイメージ・スキャナおよび光学式文字認識ソフトウェアを含むキーボード(但し、職業価格情報を入力する方法が装填されている)と、商品種目からバーコード情報を読み取って格納しキーボードを介して入力された価格情報を記録するバーコード・リーダー付きハンドヘルド

端末装置とから構成することが望ましい。

【0023】つぎに、図2について説明する。EPLデータ・ファイル32およびPLUデータ・ファイル44が詳細に示してある。

【0024】EPLデータ・ファイル32には、EPLシステム16内の各EPL22に対する行エントリがある。各々の行エントリは、品目識別エントリ(ITEM ID)、EPL識別エントリ(EPL ID)およびEPL価格チェックサム値エントリ(EPL CHECK)を有している。

【0025】エントリITEM IDは、店項目を識別する。エントリEPL IDは、前記店項目に割り当てられたEPLを識別する。エントリEPL CHECKは、ディスプレイ56により表示された価格情報の数字のチェックサム値である。

【0026】PLUデータ・ファイル44には、商取引で販売された各品目に対する行エントリがある。各々の行エントリは、少なくとも品目識別エントリ(ITEM ID)およびPLU価格エントリ(PLU PRICE)を有している。

【0027】エントリITEM IDは、店項目を識別する。エントリPLU PRICEは、POSシステム14により読み取られた価格を識別して、バーコード・リーダー18による売査中に各品目の価格を決定する。

【0028】さらに、図3について説明する。職業価格データ・ファイル34内の職業価格データを格納する3種類の方法が示してある。3種類の方法のみを説明しているが、職業価格データを格納する他の方法を本発明で提供してもよい。

【0029】図3の(A)においては、1つの職業価格データ・ファイル34には、店項目で索引を付けた複数の商取引に対する価格データが入っている。エントリITEM IDは、店項目を識別する。複数のエントリSTORE 1-4は、商取引1-4により支払われた店項目に対する価格を識別する。

【0030】図3の(B)においては、品目識別データおよび商取引識別データが1つの職業価格データ・ファイル34に結合されている。エントリSTOREは、商取引を識別する。エントリITEM IDは、店項目を識別する。エントリPRICEは、店項目に対する価格を識別する。

【0031】図3の(C)においては、各々の商取引に対する別々の職業価格データ・ファイル34には、各商取引に対する品目識別データおよび価格データが入っている。エントリSTOREは、商取引を識別する。エントリITEM IDは、店項目を識別する。エントリPRICEは、店項目に対する価格を識別する。

【0032】通常のシステム除荷中、職業価格情報は、週に1回でも所望の回数だけ商取引を調べることにより収集される。この職業価格情報は、職業価格データ・フ

ファイル34内に格納される。競業価格制御ソフトウェア28は、各競業相手からの価格データとPLUデータ・ファイル44内の価格データとを比較する。競業価格制御ソフトウェア28は、価格を自動的に変更し、ある品目に該当するEPLが点滅メッセージを含む販売促進メッセージを表示するように構成してもよい。このような実行に引き続いて、競業価格制御ソフトウェア28は、競業価格データ・ファイル34内の価格データを消去したり、競業価格の傾向を後で分析するためにその価格データを保存しておくてもよい。

【0033】また、図4について説明する。競業価格制御ソフトウェア28の操作方法の第1実施形態を、スタート60から詳細に説明する。本実施形態では、一度に1社の競業相手から品目価格情報を調べている。

【0034】ステップ62では、競業価格制御ソフトウェア28は、競業価格データ・ファイル34から競業相手の競業価格データを得る。

【0035】ステップ64では、競業価格制御ソフトウェア28は、競業価格データ・ファイル34から競業相手の品目を識別する。

【0036】ステップ66では、競業価格制御ソフトウェア28は、競業価格データ・ファイル34から前記品目の価格を読み取る。

【0037】ステップ68では、競業価格制御ソフトウェア28は、PLUデータ・ファイル44から前記品目の価格を読み取る。

【0038】ステップ70では、競業価格制御ソフトウェア28は、PLU価格が競業相手の価格より高いか否かを判定する。PLU価格が高くない場合には、ステップ76に進む。PLU価格が高い場合には、ステップ72に続く。

【0039】ステップ72では、競業価格制御ソフトウェア28は、前記品目に対してPLU価格を調整すべきか否かを判定する。PLU価格を調整する場合には、その調整額を、品目毎に、競業相手毎に、または一括して予め定めておくこともできる。例えば、最低価格を要求する商取引の場合には、PLU価格を競業相手の最低価格以下に常に調整する。このPLU価格が既に競業相手の最低価格以下である場合には、PLU価格の調整はもうこれ以上行わない。

【0040】所定の設定に基づき、競業価格制御ソフトウェア28がPLU価格を調整するようにになっている場合には、ステップ74に進む。このステップ74では、競業価格制御ソフトウェア28はPLU価格を調整する。そして、ステップ76に進む。

【0041】所定の設定に基づいて競業価格制御ソフトウェア28がPLU価格を調整しない場合には、ステップ76に進む。

【0042】ステップ76では、競業価格制御ソフトウェア28は、EPLデータ・ファイル32を読み取る。

【0043】ステップ78では、競業価格制御ソフトウェア28は、EPLがその品目に対応しているか否かを判定する。EPLが対応していない場合には、ステップ88に進む。EPLが対応している場合には、ステップ80に続く。

【0044】ステップ80では、競業価格制御ソフトウェア28により、EPLソフトウェア30がEPLにメッセージを送信して新しい価格を表示するようにする。

【0045】ステップ82では、競業価格制御ソフトウェア28は、販売促進メッセージを表示するか否かを判定する。販売促進メッセージを表示する場合には、そのメッセージの内容を、品目毎に、競業相手毎に、または一括して予め定めておくこともできる。例えば、商取引において、PLU価格と競業相手の価格との差額を計算して、「比較と節減」のメッセージおよびその差額を表示するようにしてもよい。このメッセージを更に、点滅させることもできる。

【0046】所定の設定に基づき、EPLが販売促進メッセージを表示するようにになっている場合には、ステップ86において、競業価格制御ソフトウェア28により、EPLソフトウェア30がEPLにメッセージを送信して販売促進メッセージを表示するようにする。そして、ステップ88に進む。

【0047】所定の設定に基づいて競業価格制御ソフトウェア28が販売促進メッセージを表示しない場合には、ステップ88に進む。

【0048】ステップ88では、競業価格制御ソフトウェア28は、品目が競業相手の最終品目であるか否かを判定する。最終品目でない場合には、ステップ64に戻る。最終品目である場合には、ステップ90に進む。

【0049】ステップ90では、競業価格制御ソフトウェア28は、競業相手最後の競業相手であるか否かを判定する。最後の競業相手でない場合には、ステップ62に戻る。最後の競業相手である場合には、ステップ92で終了する。

【0050】また、図5について説明する。競業価格制御ソフトウェア28の操作方法の第2実施形態を、スタート100から詳細に説明する。本実施形態では、一度に1品目、全競業相手から品目価格情報を調べている。

【0051】ステップ102では、競業価格制御ソフトウェア28は、競業価格データ・ファイル34から品目識別番号を得る。

【0052】ステップ104では、競業価格制御ソフトウェア28は、PLUデータ・ファイル44から前記品目の価格を読み取る。

【0053】ステップ106では、競業価格制御ソフトウェア28は、競業価格データ・ファイル34から競業相手を識別する。

【0054】ステップ108では、競業価格制御ソフトウェア28は、競業価格データ・ファイル34から前

記品目に対する競業相手の価格を読み取る。

【0055】ステップ110では、競業価格制御ソフトウェア28は、競業相手が、品目に対する競業価格情報が使用可能な最後の競業相手であるか否かを判定する。最後の競業相手でない場合には、ステップ106に進む。最後の競業相手である場合には、ステップ112に続く。

【0056】ステップ112では、競業価格制御ソフトウェア28は、前記品目に対する最低競業価格であるかを判定する。

【0057】ステップ114では、競業価格制御ソフトウェア28は、PLU価格が最低競業価格より高いか否かを判定する。PLU価格が高くない場合には、ステップ120に進む。PLU価格が高い場合には、ステップ116に続く。

【0058】ステップ116では、競業価格制御ソフトウェア28は、品目に対してPLU価格を調整すべきか否かを判定する。所定の設定により、競業価格制御ソフトウェア28がPLU価格を調整するようになっている場合には、ステップ118に進む。このステップ118では、競業価格制御ソフトウェア28はPLU価格を調整する。そして、ステップ120に進む。

【0059】所定の設定に基づいて競業価格制御ソフトウェア28がPLU価格を調整しない場合には、ステップ120に進む。

【0060】ステップ120では、競業価格制御ソフトウェア28は、EPLデータ・ファイル32を読み取る。

【0061】ステップ122では、競業価格制御ソフトウェア28は、EPLがその品目に対応しているか否かを判定する。EPLが対応していない場合には、ステップ130に進む。EPLが対応している場合には、ステップ124に続く。

【0062】ステップ124では、競業価格制御ソフトウェア28により、EPLソフトウェア30がEPLにメッセージを送信して新しい価格を表示するようにする。

【0063】ステップ126では、競業価格制御ソフトウェア28は、販売促進メッセージを表示するか否かを判定する。所定の設定により、EPLが販売促進メッセージを表示するようになっている場合には、ステップ128において、競業価格制御ソフトウェア28により、EPLソフトウェア30がEPLにメッセージを送信して販売促進メッセージを表示するようにする。そして、ステップ130に進む。

【0064】所定の設定に基づいて競業価格制御ソフトウェア28が販売促進メッセージを表示しない場合には、ステップ130に進む。

【0065】ステップ130では、競業価格制御ソフトウェア28は、品目が競業価格データ・ファイル34内の最終品目であるか否かを判定する。最終品目でない場合には、ステップ102に戻る。最終品目である場合には、ステップ132で終了する。

【0066】競業価格制御ソフトウェア28の利点は、競業価格の管理を自動化して、必要に応じPLU価格の比較および変更を迅速に行うことができるという点にある。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明を表すトランザクション処理システムのブロック図である。

【図2】商取引で使用した価格および電子価格ラベル・データ・ファイルを示す線図である。

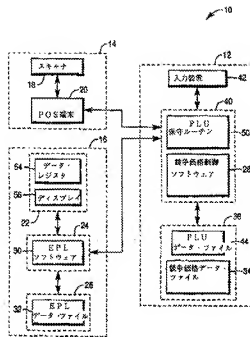
【図3】商取引で使用した競業価格データ・ファイルを示す線図である。

【図4】本発明方法の第1実施形態を説明する流れ図である。

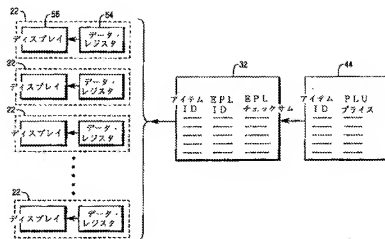
【図5】本発明方法の第2実施形態を説明する流れ図である。



【図 1】



【図2】



【図3】

34 (A)

| アイテム  | ストア   | 1ストア  | 2ストア  | 3ストア  |
|-------|-------|-------|-------|-------|
| ID    | プライス  | プライス  | プライス  | プライス  |
| ..... | ..... | ..... | ..... | ..... |
| ..... | ..... | ..... | ..... | ..... |
| ..... | ..... | ..... | ..... | ..... |
| ..... | ..... | ..... | ..... | ..... |
| ..... | ..... | ..... | ..... | ..... |
| ..... | ..... | ..... | ..... | ..... |

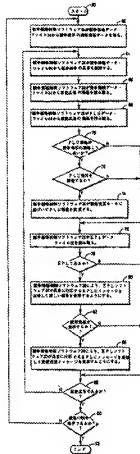
34 (B)

| ストア   | アイテム  |
|-------|-------|
| ID    | プライス  |
| ..... | ..... |
| ..... | ..... |
| ..... | ..... |
| ..... | ..... |
| ..... | ..... |
| ..... | ..... |

34 (C)

| ストア   |
|-------|
| ID    |
| ..... |
| ..... |
| ..... |
| ..... |
| ..... |
| ..... |

【図 4】



[ 5 ]

